



開催報告書

令和5年1月

建設技術フェア実行委員会

目次

1	概要	・・・	1
2	詳細	・・・	2
	(1) 開会式（2号館展示場）		
	(2) 展示会（1・2号館展示場）		
	(3) その他展示		
	(4) CPD、CPDS 認定プログラム		
	(5) 同時開催事業		
	フクイ建設技術講演会2022（本館2階 本館展示場）		
3	アンケート結果について	・・・	14
	(1) 来場者アンケート		
	(2) 出展企業アンケート		
4	ベストブース賞・主催者特別賞の決定について	・・・	18
5	オンライン展示について	・・・	19
6	総括	・・・	21

1 概 要

(1) 開催目的

建設分野（土木・建築）における建設技術・製品・工法等を一堂に集め紹介するフェアを開催し、情報交換の場を提供することにより建設産業の発展に寄与すると共に、高校から大学までの建設系学生・生徒の教育支援とすることを目的とする。

キャッチコピー

『技術で磨け 輝く福井』

○開催テーマ

- 1 再生・保全に関する技術
- 2 防災・減災に関する技術
- 3 環境・エネルギーに関する技術
- 4 建設 I C Tに関する技術
- 5 福井の技術

(2) 日 時

会場展示

令和4年 9月7日（水） 10：00～17：00（開会式9：30～）
9月8日（木） 9：30～16：00

オンライン展示

令和4年8月22日（月）から令和4年12月23日（金）まで

(3) 会 場

会場展示

福井県産業会館 1・2号館展示場（福井市下六条町 103 番地）

オンライン展示

（公財）福井県建設技術公社 建設技術フェア専用ページ
<https://www.fk-kosha.or.jp/koueki/fair.asp>

(4) 主 催

建設技術フェア実行委員会

メンバー：（公財）福井県建設技術公社	（一社）福井県建設業協会
（一社）福井県測量設計業協会	福井県県産品活用推進センター

(5) 後 援

福井県、国土交通省近畿地方整備局、福井県商工会議所連合会、
福井新聞社、北陸工業新聞社福井支局、FBC、福井テレビ、FM 福井

(6) 来場者数

会場展示

約 2,700 人 (1 日目 約 1,280 人 2 日目 約 1,420 人)

オンライン展示

アクセス数 3,700 人

閲覧数 13,668PV

2 詳細

(1) 開会式 (2号館 特設ステージ)

時間	プログラム	
9:30	主催者挨拶	建設技術フェア実行委員会 委員長 西出 俊亮 ((公財) 福井県建設技術公社 理事長)
	主催者紹介	建設技術フェア実行委員会 委員 坂川 進 ((一社) 福井県建設業協会 会長)
		建設技術フェア実行委員会 委員 中西 誠一郎 ((一社) 福井県測量設計業協会 会長)
		建設技術フェア実行委員会 委員 木下 賀之 (福井県県産品活用推進センター 会長)
9:40	来賓祝辞	福井県副知事 櫻本 宏 様 福井県議会 副議長 大森 哲男 様 国土交通省近畿地方整備局福井河川国道事務所長 橋本 亮 様
	祝電披露	(一社) 福井県商工会議所連合会 会頭 八木 誠一郎 様
10:00	テープカット	福井県副知事 櫻本 宏 様 福井県議会 副議長 大森 哲男 様 国土交通省近畿地方整備局福井河川国道事務所長 橋本 亮 様
		建設技術フェア実行委員会 委員長 西出 俊亮 ((公財) 福井県建設技術公社 理事長)
		建設技術フェア実行委員会 委員 坂川 進 ((一社) 福井県建設業協会 会長)
		建設技術フェア実行委員会 委員 中西 誠一郎 ((一社) 福井県測量設計業協会 会長)
10:05	閉会	建設技術フェア実行委員会 委員 木下 賀之 (福井県県産品活用推進センター 会長)
		来賓、主催者の計 7 名



建設技術フェア実行委員会 委員長
西出 俊亮 挨拶



福井県副知事
櫻本 宏 様 ご祝辞



福井県議会 議長
大森 哲男 様 ご祝辞



国土交通省近畿地方整備局福井河川国道事務所長
橋本 亮 様 ご祝辞



(2) 展示会 (1・2号館展示場)

88の企業・団体が計106ブースにおいて以下の分野ごとに自社製品等の展示を行いました。

(★は、バブリック EXPO と建設写真展への出展)

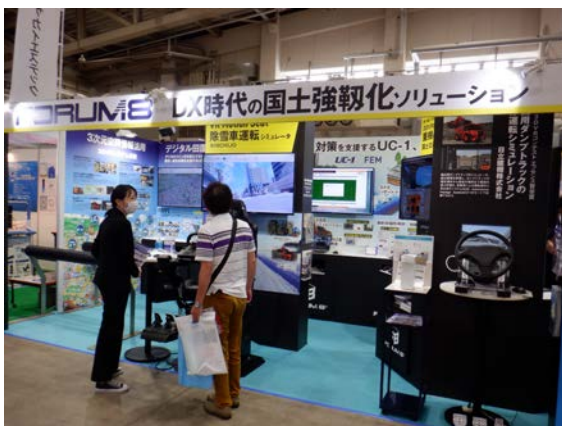
○ 出展企業・団体一覧 (敬称略)

ジャンル	出展者名
再生・保全に関する 技術	VEEma (株)
	AC構造検査 (株)
	カナフレックスコーポレーション (株)
	(一社) コンクリートメンテナンス協会
	新明防水工業 (株)
	(一社) セイフティーフラット工法協会
	太建工業 (株)
	中央測量設計 (株) / 福井大学 川本研究室
	敦賀セメント (株)
	日光産業 (株)
	日本 SPR 工法協会 北陸支部
	光硬化工法協会北陸地域支部
	福井県維持建設協同組合
	福井県コンクリート診断士会
	福井県道路構造物保全協会
	福井県 土木部 道路保全課★
	福井県防水工事協同組合
	(協組) Masters GEOTETS 工法研究会
	ラバファルト (株)
防災・減災に関する 技術	(株) エス・アイ・シー
	(株) ガイアート 北陸支店
	ケイコン (株)
	国土防災技術 (株) / サンスイ・ナビコ (株)
	柔構造物工法研究会
	新富産業 (株)
	(株) 森林経済工学研究所
	全国コンクリート漏水止水技術協会 代理店 (株) 堀居組・(株) ホーエイ
	多機能フィルター (株)
	中部縦貫自動車道建設促進福井県協議会・敦賀舞鶴間道路整備促進期成同盟会★
	(株) 堤サッシュ工業
	鳥居化成 (株)
	アキラ (株) / ハイジュールネット工法研究会
	(株) フォーラムエイト

ジャンル	出展者名
26企業・団体 26ブース (屋外展示 1)	福井県 土木部 建築住宅課★
	福井県 土木部 砂防防災課★
	福井県ニューレスプ協会
	(株)プロテックエンジニアリング
	前田工織(株)
	丸高コンクリート工業(株)
	(株)マルツ電波
	吉岡幸(株)／岡部(株)
環境・エネルギーに 関する技術	(株)熊谷組
	(株)笹岡工業所
	太洋基礎工業(株)
	(独)鉄道建設・運輸施設整備支援機構 北陸新幹線建設局
	(株)日本ピーエス
	福井県 安全環境部 循環社会推進課★
	(一社)福井県管工事設備工業協会
	福井県木材組合連合会
	(株)明光建商
建設ICTに 関する技術	(株)川上測量コンサルタント
	(株)建設システム
	国際航業(株)
	(株)サカイエステック
	(株)サンワコン
	ジビル調査設計(株)
	トリンプルパートナーズ北陸(株)
	任意団体 M-CIM 研究会
	(株)レンタルのニッケン
福井の技術	一乗谷朝倉氏遺跡博物館★
	(株)サン・エンジニア
	田中建設(株)
	敦賀港
	福井県 農林水産部 県産材活用課
	福井県 文化・スポーツ局 文化課★
	福井県 会計局 工事検査課★
	福井県県産品活用推進センター★
	福井県建設技術協会★
	(一社)福井県建築士事務所協会／ふくい建築賞実行委員会
	福井県工業技術センター建設技術研究部
	(一社)福井県測量設計業協会★

ジャンル	出展者名
24企業・団体 28ブース	(一社) 福井県発明協会／INPIT 福井県知財総合支援窓口
	福井工業高等専門学校 環境都市工学科
	福井工業大学 工学部 建築土木工学科 西川研究室
	福井工業大学 デザイン学科／FUT まちづくりデザインセンター・福井県 土木部 道路建設課
	福井市技術管理課／福井市建設技術協会★
	福井大学 光計測システム研究室
	山田技研(株)
	リバークル(株)

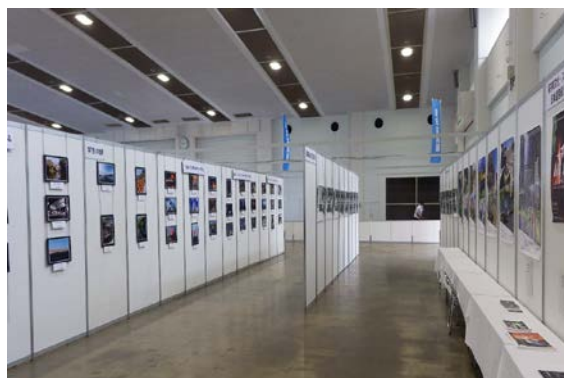
○ 各ブースの様子



○ パブリック EXPO の様子



○ 建設写真展の様子

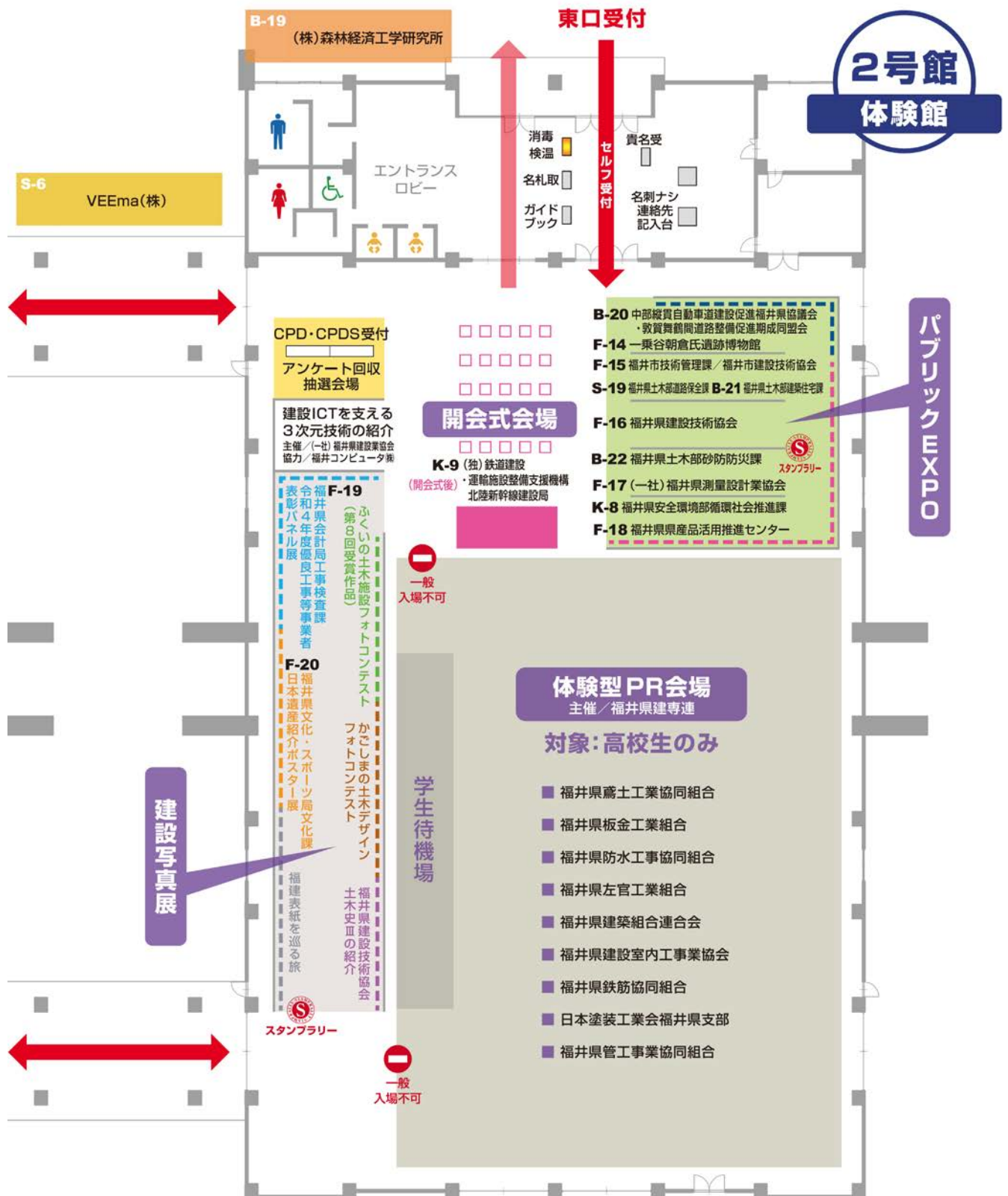


(3) その他展示

- 建設 ICT を支える3次元技術の紹介
(一社)福井県建設業協会 (福井コンピュータ株))
- 高所からの眺望体感 (一社)福井県建設業協会)
- 最新 ICT 建機試乗
(一社)福井県建設業協会 協力/コマツサービスエース(株)
- 緊急速報 災害復旧アドバイザー活躍中！



○会場レイアウト（受付・2号館展示場）



1号館 企業展示館

出展者専用出入口

スタンプラリー

環境・エネルギーに関する技術

福井の技術

防災・減災に関する技術

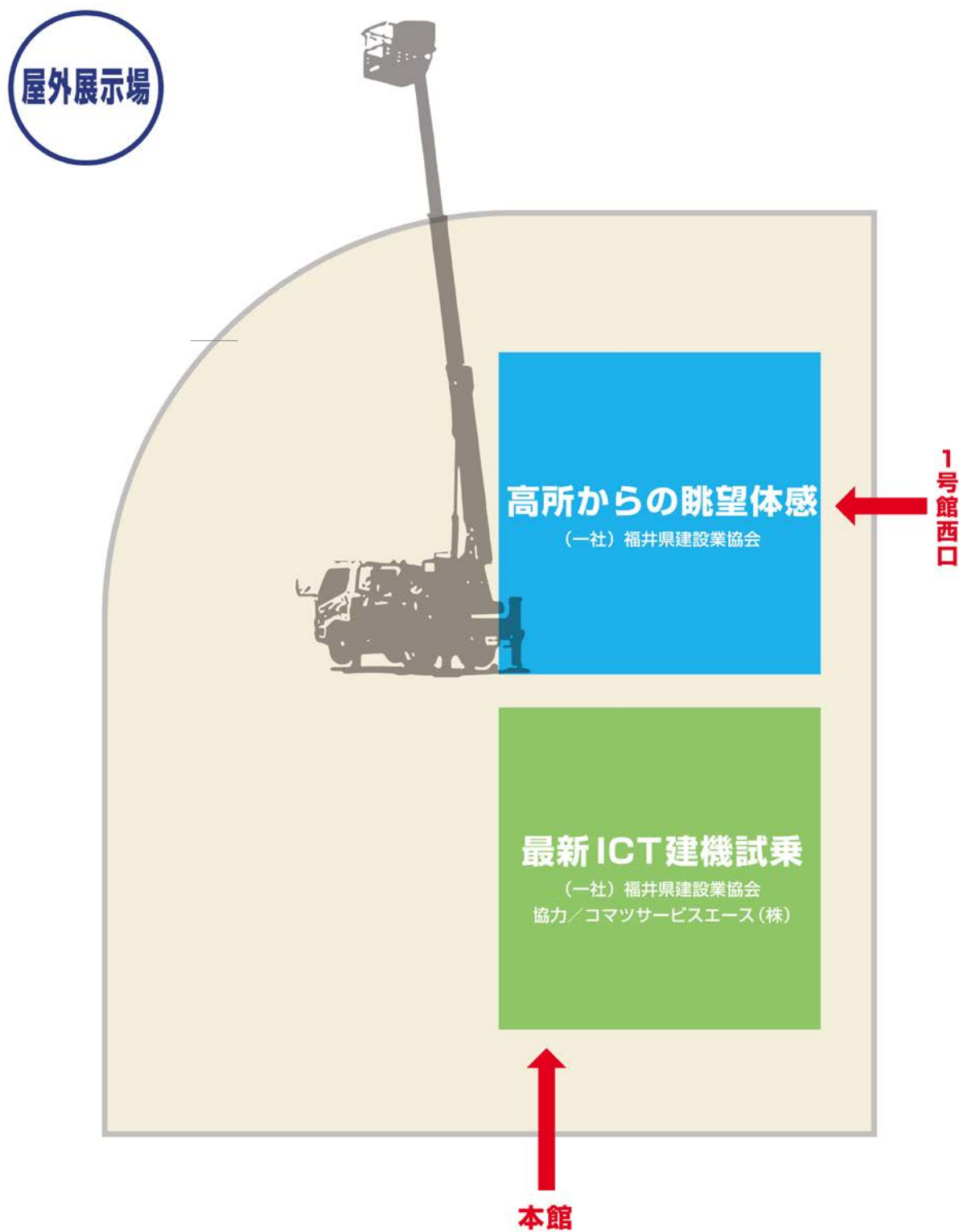
再生・保全に関する技術

建設ICTに関する技術

Booths and Exhibitors:

- B-3** (株)堤サッシュ工業
- S-16** 日本SPR工法協会 北陸支部
- B-2** 前田工織 (株)
- S-15** ラファルト(株)
- B-1** 鳥居化成(株)
- F-4** 田中建設(株)
- K-1** (株)熊谷組
- B-12** (株)ガイアート 北陸支店
- K-2** (一社) 福井県管工事設備工業協会
- B-13** 国土防災技術(株) / サンスイナビコ(株)
- K-3** (株)明光建商
- B-4** 福井県ニューレス協議会
- S-6** VEEma(株)
- B-5** アキラ(株) / ハイジュールネット工法研究会
- S-7** 福井県防水工事協同組合
- B-6** (株)マルツ電波
- S-8** 太建工業(株)
- S-1** 日光産業(株)
- F-5** (株)サン・エンジニア
- F-6** リパークル(株)
- F-7** (一社)福井県発明協会 / INPIT 福井県知財総合支援窓口
- F-8** 敦賀港
- F-9** 福井工業高等専門学校 環境都市工学科
- F-10** 福井工業大学 工学部 建築土木工学科 西川研究室
- F-11** 福井工業大学 デザイン学科 / FUT まちづくりデザインセンター 福井県 土木部 道路建設課
- F-12** 福井大学 光計測システム研究室
- S-17** 中央測量設計(株) 福井大学 川本研究室
- F-13** (一社) 福井県建築士事務所協会 / ふくい建築賞実行委員会
- K-4** (株)笹岡工業所
- B-14** ケイコン(株)
- K-5** (株)日本ピーエス
- B-15** 丸高コンクリート工業(株)
- K-6** 福井県木材組合連合会
- B-16** 吉岡幸(株) / 岡部(株)
- F-2** 福井県農林水産部 県産材活用課
- B-17** 多機能フィルター(株)
- B-7** 新富産業(株)
- S-9** (協組)Masters GEOTETS 工法研究会
- B-8** 全国コンクリート漏れ止水技術協会 代理店 (株)堀尾船 (株)ホーエイ
- S-10** (一社)セイフティーフラット工法協会
- B-9** 柔構造工法研究会
- S-11** 敦賀セメント(株)
- B-10** (株)エス・アイ・シー
- S-12** 新明防水工業(株)
- S-2** 福井県道路構造物保全協会
- S-3** (一社)コンクリートメンテナンス協会
- F-1** 福井県工業技術センター 建設技術研究部
- B-11** (株)プロテックエンジニアリング
- S-4** 福井県維持建設協同組合
- S-5** 光硬化工法協会 北陸地域支部
- I-1** ジビル調査設計(株)
- S-13** AC構造検査(株)
- S-14** カナフレックスコーポレーション(株)
- I-2** 任意団体 M-CIM 研究会
- I-3** (株)サカイエステック
- I-4** 国際航業(株)
- I-5** (株)建設システム
- I-6** (株)川上測量コンサルタント
- I-7** トリンブルパートナーズ北陸(株)
- I-8** (株)レンタルのニッケン
- I-9** (株)サンワコン
- S-18** 福井県コンクリート診断士会
- B-18** (株)フォーラムエイト
- I-1** 建設ICTに関する技術

○会場レイアウト（屋外展示場）



(4) CPD、CPDS 認定プログラム

フクイ建設技術フェア2022への来場について、土木学会から CPD として、全国土木施工管理技士会連合会から CPDS として、9月7日、9月8日の両日それぞれ認定を受けました。

- CPD (土木学会) 9/7 3.0 単位 9/8 3.0 単位
- CPDS (全国土木施工管理技士会連合会) 9/7 2unit 9/8 2unit

(5) 同時開催事業

○フクイ建設技術講演会2022 主催：(公財)福井県建設技術公社

■ 9月7日(水) 14:00~15:30

講 師：現役とび職人 株式会社 Office Hit 代表取締役
多湖 弘明 氏

テーマ：「鳶～日本を造る男たちの物語」

参加人数：100 名



○高校生を対象とした体験型 PR コーナー 主催：(一社) 福井県建専連
県内工業高等学校・高等専門学校 計208名

9/7 福井工業高等専門学校(環境都市工学科 3年)

若狭東高校(電気コース 2年)

福井農林高校(環境工学科 2年)

9/8 敦賀工業高校(建築システム科 2年)

武生商工高校(都市・建築科 2年、電気情報科 2年)

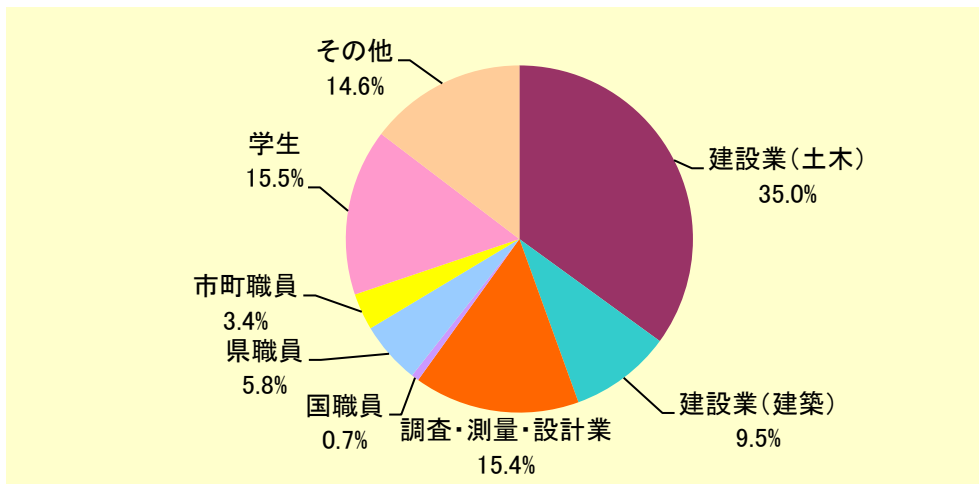
奥越明成高校(機械科 1年・3年)



3 アンケート結果について（来場者・出展企業）

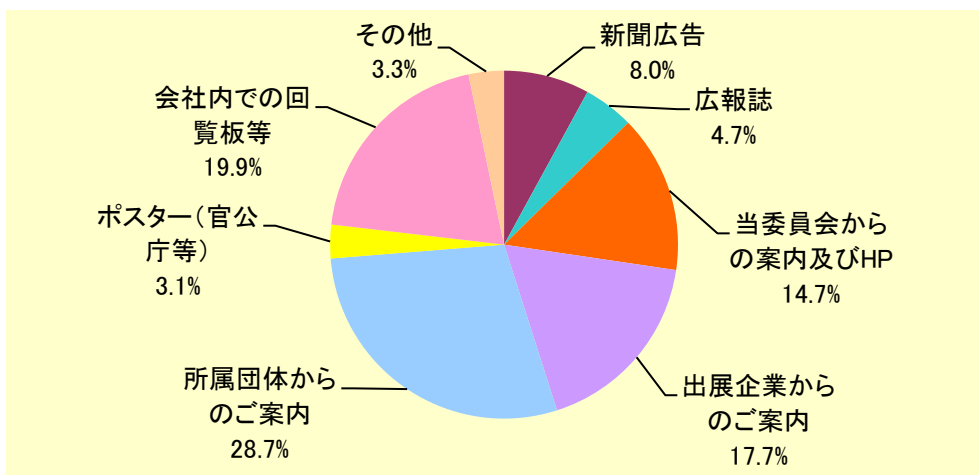
（1）来場者アンケート（回答者数：1,140 名）

①あなたの職業をお聞かせください。



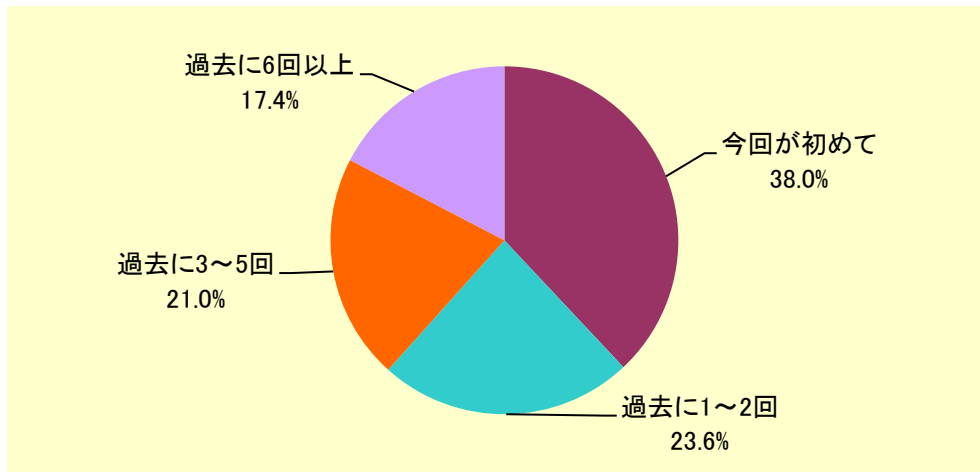
※その他・・・一般、メーカー、商社、製造業、販売業、サービス業、団体職員 等

②当フェアの開催をどこでお知りになりましたか。（複数選択可）

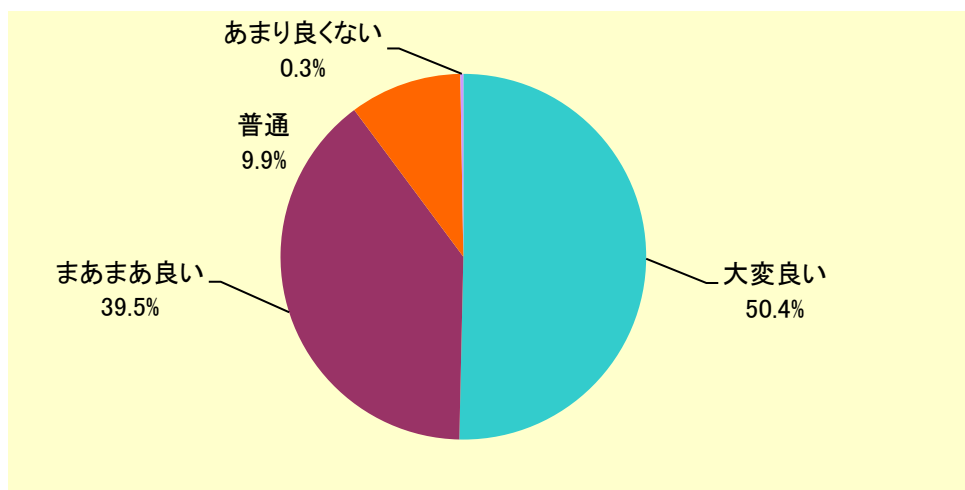


※その他・・・テレビのニュース、口コミ

③当フェアは今回14回目を迎えましたが、ご来場回数をお聞かせください。



④当フェアの総合評価をお聞かせください。



⑤ ④の総合評価の理由および、ご意見・ご要望をお聞かせください。

【開催全般】

- ・福井県内の企業や地方公共団体が一箇所に集まり、新技術を目で見て体感できたりするのがすばらしい。
- ・最新の技術を分かりやすく知る事が出来る。
- ・工法、技術力収集のため今後も継続して開催していただきたい。
- ・近年より興味の持てる出展者が多くなった。
- ・これまでよりバージョンアップして、年々見ごたえと新しい情報がある。
- ・災害が直近で発生した影響か来場者が少ないように感じたが地域に根付いていると感じた。

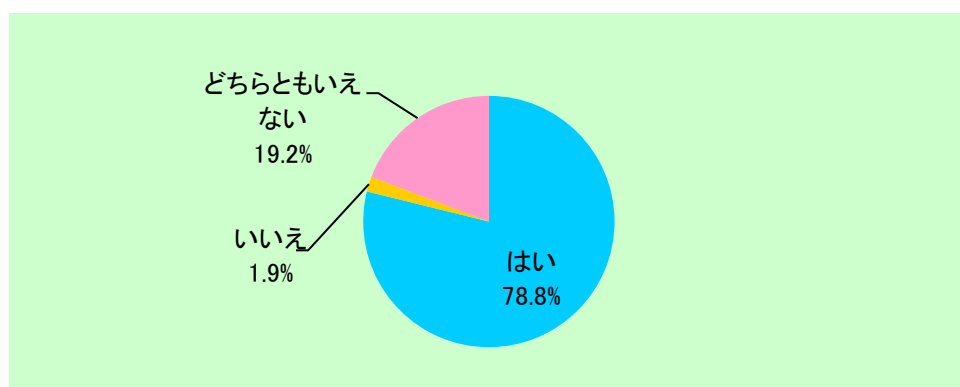
- ・ポスターパネル展示など企業以外の展示が増えて良かった。
- ・建設業の進歩（未来）を感じました。
- ・いろんな企業、大学の技術を見ることができ本当に良かったです。

【教育支援】（学生）

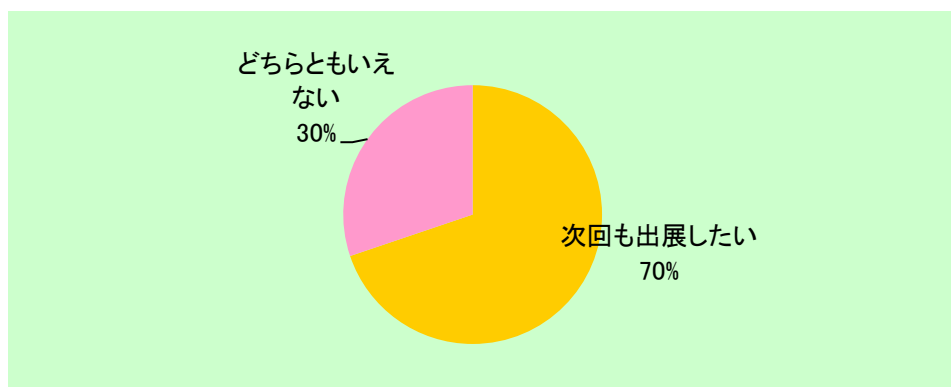
- ・学生に親切な対応を皆さんしてくださったので「大変良い」です。
- ・体験やお話をさせてもらったり聞かせてもらって貴重な経験をさせてもらったこと。
- ・いろいろな機械や部品などとてもおもしろいものを見れて良かった。

（２）出展企業アンケート（回答者数：３２社）

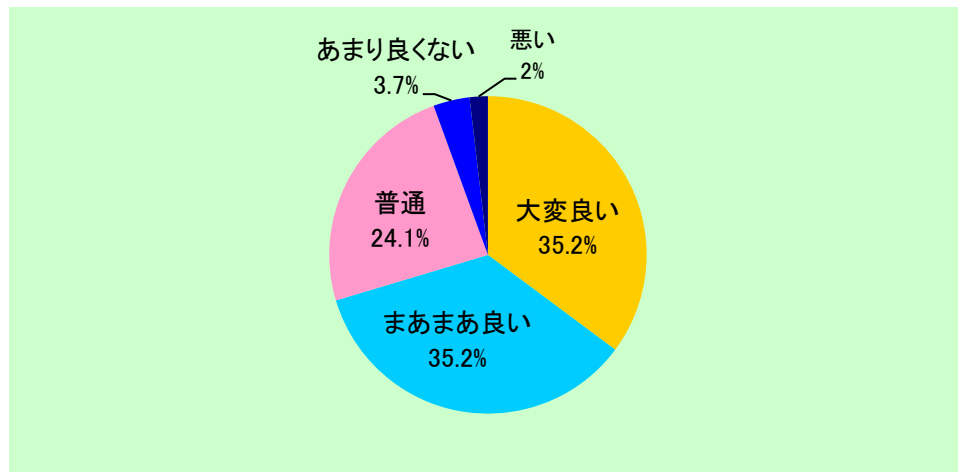
- ・当フェアは御社にとって有意義なものになりましたか。



- ・次回も出展したいとお考えですか。



- ・当フェアの総合評価をお聞かせください。



- ⑦その他ご意見、ご要望、ご感想をお聞かせください。

- ・コロナ禍で例年より少なく感じましたが、お客さん一人ひとりが関心を持って来て頂いたので今後も実施していくべきだと思います。
- ・役所や業者の方々と接点を持つ良い機会であり、様々な方と話せたのが非常に良かった。
- ・ビジネスチャンスを見出せる要素がもっと必要と感じた。

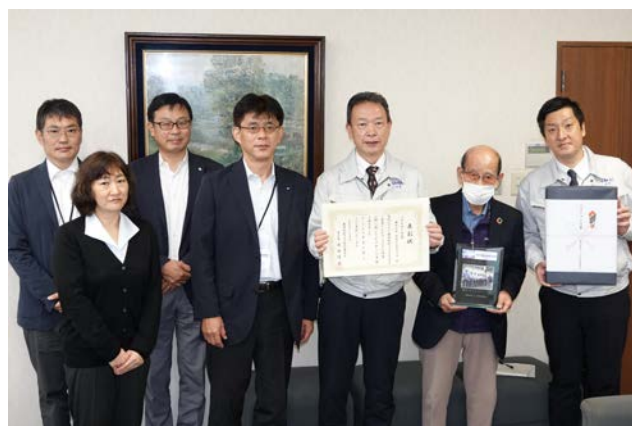
4 ベストブース賞・主催者特別賞について

■ベストブース賞

来場者と主催者の投票により、以下のとおり決定いたしました。

ベストブース賞

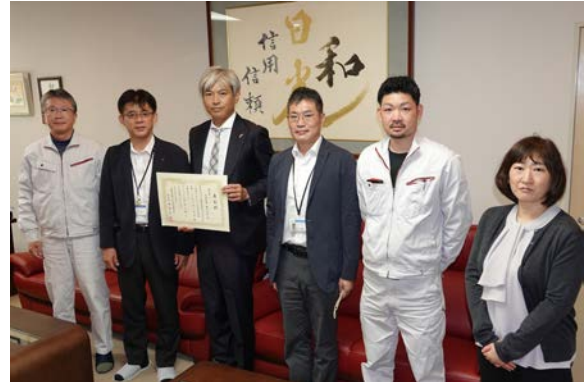
(株) サカイエステック 様



ベストブース賞の方には、盾、賞状および記念品、次回無料ブース権(2ブース)を贈呈いたします。

優 秀 賞

日光産業（株） 様



（株）フォーラムエイト 様



主催者特別賞

前田工織（株） 様



優秀賞と主催者特別賞の方には、賞状および記念品、次回無料ブース権(1ブース)を贈呈いたします。

5 オンライン展示について

出展者数 88者
出展ブース数 88ブース
アクセス数 3,700人
閲覧数 13,668PV

出展者INDEX

FUKUI CONSTRUCTION TECHNOLOGY FAIR2022

再生・保全に関する技術

S-1	日光産業(株)
S-2	福井県道路構造保全協会
S-3	(一社)コンクリートメンテナンス協会
S-4	福井県維持建設協同組合
S-5	光硬化工法協会北陸地域支部
S-6	VEEma(株)
S-7	福井県防水工事協同組合
S-8	太建工業(株)
S-9	(協組)Mastera GEOTETS工法研究会
S-10	(一社)セーフティーフラット工法協会
S-11	敦賀セメント(株)
S-12	新明防水工業(株)
S-13	AC構造検査(株)
S-14	カナフレックスコーポレーション(株)
S-15	ラバファルト(株)
S-16	日本SPR工法協会 北陸支部
S-17	中央測量設計(株)／福井大学 川本研究室
S-18	福井県コンクリート診断士会
S-19	福井県 土木部 道路保全課

防災・減災に関する技術

B-1	鳥居化成(株)
B-2	前田工機(株)
B-3	(株)堤サッシュ工業
B-4	福井県ニューレス協会の
B-5	アキラ(株)／ハイジュールネット工法研究会
B-6	(株)マルツ電波
B-7	新富産業(株)
B-8	全国コンクリート漏水止水技術協会 代理店 (株)福居屋(株)ホーエイ
B-9	柔構造工法研究会
B-10	(株)エス・アイ・シー
B-11	(株)プロテックエンジニアリング
B-12	(株)ガイアート 北陸支店
B-13	国土防災技術(株)／サンスイ・ナビコ(株)
B-14	ケイコン(株)
B-15	丸高コンクリート工業(株)
B-16	吉岡幸(株)／岡部(株)
B-17	多機能フィルター(株)
B-18	(株)フォーラムエイト
B-19	(株)森林経済工学研究所
B-20	中部経済自動車建設促進福井県協議会・敦賀県建設促進協議会・越前県建設促進協議会
B-21	福井県 土木部 建築住宅課
B-22	福井県 土木部 砂防防災課

環境・エネルギーに関する技術

K-1	(株)熊谷組
K-2	(一社)福井県管工事設備工業協会
K-3	(株)明光建商
K-4	(株)笹岡工業所
K-5	(株)日本ピーエス
K-6	福井県木材組合連合会
K-7	太洋基礎工業(株)
K-8	福井県 安全環境部 循環社会推進課
K-9	(株)鉄道建設・運輸施設整備支援機構 北陸新幹線建設局

建設ICTに関する技術

I-1	シビル調査設計(株)
I-2	任意団体 M-CIM研究会
I-3	(株)サカイエステック
I-4	国際航業(株)
I-5	(株)建設システム
I-6	(株)川上測量コンサルタント
I-7	トリプルパートナーズ北陸(株)
I-8	(株)レンタルのニッケン
I-9	(株)サンワコン

福井の技術

F-1	福井県工業技術センター建設技術研究部
F-2	福井県 農林水産部 県産材活用課
F-3	山田技研(株)
F-4	田中建設(株)
F-5	(株)サン・エンジニア
F-6	リバークル(株)
F-7	(一社)福井県発明協会／INPIT福井県財財総合支援窓口
F-8	敦賀港
F-9	福井工業高等専門学校 環境都市工学科
F-10	福井工業大学 工学部 建築土木工学科 西川研究室
F-11	福井工業大学 デザイン科 / FUTBASKデザインセンター 福井県 土木部 測量課
F-12	福井大学 光計測システム研究室
F-13	(一社)福井県建築士事務所協会／ふくい建築実業委員会
F-14	一乗谷朝倉氏遺跡博物館
F-15	福井市技術管理課／福井市建設技術協会
F-16	福井県建設技術協会
F-17	(一社)福井県測量設計業協会
F-18	福井県県産品活用推進センター
F-19	福井県 会計局 工事検査課
F-20	福井県 文化・スポーツ局 文化課

6 総括

今年で14回目の開催となりました建設技術フェアには、87の企業・団体による106ブース（他に屋外展示）の出展いただきました。

2008年の第1回目の開催以来、毎回多くの方々にご出展およびご来場いただき、県内の建設業界のイベントとして定着してきたと感じています。

今年は、会場展示2日間で約2,700人の方の来場がありました。また8月22日から12月23日までのオンライン展示では3,740人の来場と13,668回の閲覧がありました。

出展のテーマは、前回からのテーマである「再生・保全に関する技術」「防災・減災に関する技術」「環境・エネルギーに関する技術」「福井の技術」および「建設ICTに関する技術」を掲げました。出展者を、この5つの分野にエリア分けし工夫を凝らした展示やデモンストレーションにより、それぞれの技術や成果を紹介しました。オンライン展示では、会場展示の際の動画も掲載しました。

今回も、特に多くの学生に見学や閲覧をしてもらいましたので、このフェアが一因となり、今後の進路選択の一助となれば幸いです。

今後もこのフェアの開催が、福井県内の建設関連企業はもとより建設産業の活性化につながれば幸いです。関係者の皆様方には、今後ともより一層のご支援、ご協力を賜りますようお願いいたします。

福 井 新 聞

2022年(令和4年)9月8日(木曜日)

土木、建築の優れた技術や製品を紹介、展示する「フクイ建設技術フェア」= 7日、福井市の県産業会館



再生保全、防災、環境・エネ…

土木、建築の優れた技術や製品を紹介する「フクイ建設技術フェア2022」(福井新聞社後援)が7日、福井市の県産業会館で始まった。環境やエネルギー、福井の技術などの分野に分かれ、最新の製品や工法などをアピールしている。8日まで、県建設技術公社などで行く実行委員会が主催し、今回は14回目。88の企業・団体が出展した。

▽再生保全▽防災減災▽環境・エネルギー▽建設ICT▽福井の技術の5テーマに分かれてブースを出展した。

コンクリート製品製造販売の笹岡工業所(本社あわら市)は、大野市と敦賀市にあるバイオマス発電所の焼却灰を使って開発した土木用の土を紹介。吸水性の高い灰を使用しているため

土木、建築 最新技術PR

福井でフェア開幕 88企業・団体出展

水を含むと強固に固まり、軟弱な地盤にも有効に働くことをアピールした。

県工業技術センターは道路を掘り返すことなく、舗装の損傷状況を安価に調査できるシステムを出展。25kgの重りを路面に落下させ、かすかなたわみを測定することで損傷状況を調査できるという。

8日は午前9時半〜午後4時。12月23日までオンラインによる企業出展もあり、県建設技術公社のホームページで閲覧できる。

(前田遼太)



県民 福井

2022年(令和4年)

9月8日(木)友引

建設技術に触れて 福井でフェア開幕

土木・建築の技術交流会「フクイ建設技術フェア」が七日、福井市の県産業会館で始まった。県内外の八十八社・団体がブースを構え、冷暖房コストを削減可能な屋根材や雪道に強い舗装、災害時でも使えるガス空調システムなど、技術や製品、工法などをアピールした。八日まで。＝関連2面

県建設技術公社、県建設業協会などで行う実行委が主催し十四回目。近年は激甚化する自然災害や環境問題、橋梁など社会資本の老朽化に加え、人手不足対策も大きな課題となっており、テーマに「技術で躍進 輝く福井」を掲げた。

注目を集めたのは、土木設計ソフトウエア会社「フォーラムエイト」(東京)が展示した「除雪車運転シミュレーター」。3Dを使う設計技術を応用して特殊な気象条件を設定し、リアルなシミュレーションを可能にした。笹岡工業所(あわら市)はバイオマス発電施設で発生する灰を活用した盛土材を紹介。多孔質で吸水性に優れているという。(北原愛)

除雪車のオペレーター育成用運転シミュレーターなど、土木や建築分野のブースが並んだフクイ建設技術フェア。7日、福井市の県産業会館で。(山田陽撮影)

R4.9.8 県民福井

災害時の機動力や対応能力 益々重要

フクイ建設技術フェア2022が開幕 14回目



西出実行委員長や櫻本副知事らで
開会のテープカット＝県産業会館



西出 俊亮 理事長

フクイ建設技術フェアが7日盛大に開幕した。会場は、福井市下六条町の県産業会館で、14回目を迎える今回は、88の企業と団体が、最新の建設技術を紹介している。コロナ感染対策を徹底し、きょう8日の午後4時まで行う。開会式は、櫻本副知事ら多数を招き開催。フェアの実行委員長を務める西出俊亮建設技術公社理事長が挨拶した。

8月4・5日の大雨災害
県内各地で進む道路や河川、砂防、港湾、駅前の再開発など、工事の一つひとつに皆様の高い技術が活かされ、本当に頼もしく思っています。先の南越前町と勝山市を中心とした豪雨災害には、人命救助の最初から、今日に至る応急復旧まで、昼夜を問わず、ご尽力を頂き、土木・建設技術産業の皆様には、改めて深く感謝を申し上げます。大規模な災害ですが、道路や鉄道の復旧を、迅速に成し遂げて頂き、高い技術力の賜物だと思えます。今フェアでは、なお一層技術力を磨いて頂きたいと思っています。



櫻本 宏 副知事



大森 哲男 議長



櫻本 亮 所長

8月の南越前町と奥越地域に甚大な被害をもたらした大雨災害の応急復旧に、甚大なるご協力を賜り、厚くお礼を申し上げます。今フェアでは、最新の工法を、じかに見て、触れて、体験ができる機会を提供して頂き、深く敬意を表します。防災・減災、インフラの老朽化、脱炭素社会、住宅の省エネなど、様々な対応が求められています。高齢化や担い手不足も顕在化。ICTの活用など、建設現場の生産性の向上へ、今フェアは産官学が一堂に会し、技術交流や情報交換を行い、誠意が深いと思います。

(国土交通省近畿地方整備局福井河川国道事務所) 災害対応や老朽化対策、担い手の高齢化も合わせ、建設産業は様々な課題を抱えています。しかし、いずれも地域の暮らしに必要なインフラ整備を担う、大切な仕事です。今後とも建設業の発展は欠かせないと考えています。生産性がますます向上し、豊かな社会が実現していきますよう、期待しています。フクイ建設技術フェアの益々の発展と、コロナ禍のなか、対策の徹底を図り、開通することができた関係者の皆様に、心から敬意を表したいと思います。

来賓祝辞

に触れ、南越前町や勝山市を中心とする被災者をお見舞いし、復旧作業に全力を上げて取り組む建設業者をねぎらった。その上で「建設業による被災後の迅速な対応が不可欠。安全かつ持続的な社



企業展示館(1号館)

体験館(2号館)

高校生の体験型PR会場も

88の企業と団体が最新技術を紹介 「防災・減災」や「福井の技術」などテーマ5つ

会活動にむけ、社会資本整備と維持管理に加え、災害時における機動力や、対応能力がますます重要視されている」と指摘。「今フェアでは、特に災害対応に必要な技術や工法、資材を展示し、

安全・安心な社会の構築を目指す。今フェアの重要な役割を強調した。フェアの主催は、実行委員会を構成する、福井県建設技術公社、福井県建設業協会、福井県測量設計業協会、福井県測量品活用推進センター。後援は、福井県、国土交通省近畿地方整備局、福井県商工会連合会、北陸工業新聞社福井支局ら。事務局は、福井県建設技術公社が担当。

「新幹線時代」にふさわしい福井の未来の一助に大会意識を示した。来賓を代表し、櫻本副知事、大森河川国道事務所所長が、それぞれ「土木と建築の優れた技術と企業を紹介し、

再生・保全や防災・減災技術PR

フクイ建設技術フェア 2022 2日目

県産業会館

フクイ建設技術フェアが8日の2日目も、盛況裡に開催された。土木と建築の優れた技術と企業を紹介する会場には、5つのテーマごと、88の出展が揃った。

このうち、再生・保全に関する技術では、日光産管路施設を、環境にやさしい技術を提案し、福井県道路構造物保全協会は、県内の補修・補強の技術と新工法を紹介。福井県維持建設協同組合は、持続可能な下水道技術と防災用品を紹介。光硬化工法協会北陸地域支部は、埋設された管路施設を、開削せずに

点検・調査に用いる非破壊検査技術を紹介。日本SPR工法協会北陸支部は、老朽化した下水道管などリニューアル技術を紹介。福井県コンクリート診断士会は、県内の構造物の診断・維持管理を担うスペシャリスト集団をアピールした。

防災・減災に関する技術では、福井県ニューレス協会の老朽化した吹付モルタル・コンクリート法面の再生防災をPR。マルツ電波は、人々の命を、暮らしを守る非常用発電システムを紹介。吉岡幸は、岡部とともに大地震の揺れから建物を守る新技術をアピール。環境・エネルギーに関する技術では、福井県木材組合連合会が、ふくい県産材製品は福井の環境を守り、豊かな生活を提供するとPR。建設システムはICTをもっと身近に、3Dデータを活用した普段使いを紹介。福井の技術では、田中建設が人に優しい、弾性を有する「弾性コンクリート階段」を展示紹介。サン・エンジニアは、土に未来を吹き込む基礎地盤の救世主、災害に強い地盤補強をアピール。リバークルは、高水は、密・長寿命の伸縮装置と、橋梁点検用の移動式足場を紹介した。



県建設業協会による高所からの眺望体感と最新ICT建機試乗(協力はコマツサービスエース)=屋外展示場

©「日刊 建設工業新聞」 発行所 (株)北陸工業新聞社(本社:石川県金沢市)

2022年09月09日 004面

福井 NEWS WEB**土木や建築の最新技術の展示会 福井市**

09月07日 12時33分



土木や建築の最新の技術を紹介する展示会が、7日から福井市で開かれています。

この展示会は、すぐれた技術の紹介と、業界を担う人材の育成を目的に、福井県建設技術公社などが開いたもので、およそ90の企業や団体などがブースを設けて最新

の土木や建築の技術を紹介しています。

会場では大雨による土砂災害などを防ぐため開発されたフェンスを展示したブースなど最新の技術が多く紹介されています。

展示会には建設業界への就職を検討する高校生も訪れていて、防水技術を紹介するコーナーでは、高校生が、担当者から窓や壁際からの水漏れを防ぐための技術を教わっていました。

また、主に薄い金属板を加工して、屋根や外壁などを施工する「板金工事」を紹介するコーナーでは、高校生が、職人に教わりながら、工具を使って、ものづくりに取り組んでいました。

展示会に参加した高校2年生の男子生徒は「ものづくりに興味があるので、実際に体験できて、良かったです」と話していました。

展示会を主催した建設技術フェア実行委員会の室田正雄さんは「大雨に備えた最新の防災技術の紹介コーナーもあるので、多くの人に訪れてもらいたいです」と話していました。

この展示会は8日まで開かれています。